

沖縄外国文学会第31回年次大会
特別講演



明海大学外国語学部教授

大津 由紀雄 氏

破綻に向かう**英語教育**を
救うためにすべきこと

沖縄キリスト教学院大学
チャペル
入場無料

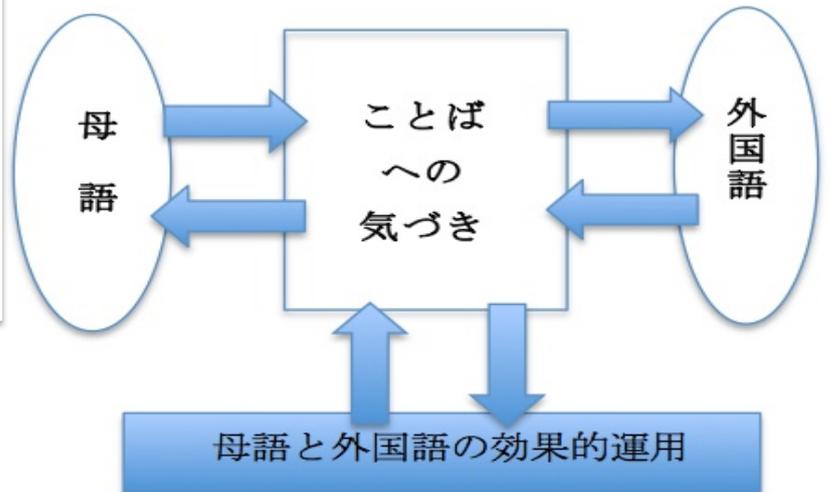
平成28年6月18日(土)
16:00~17:30



誇りを失った日本の英語教育

英会話中心の学習でほんとうに良いのか！

なぜ文法が必要なのか—
—理由は簡単です。わた
くしたちの言語活動（中
略）は創造的であり、そ
の創造性は文法によつて
支えられているからで
す。



母語の獲得と外国語
の学習にはかなり根
本的な違いがあるの
です。

母語の知識（文法）は意図することなく、意思することなく身につけてしまいますが、外国語の知識（文法）は意図的に学習する必要があります。



大津由紀雄（おおつ ゆきお）

明海大学外国語学部教授、複言語・複文化教育センター長、慶應義塾大学名誉教授。言語の認知科学を専門とする。一般社団法人「ことばの教育」代表理事。日本学会議連携会員。近年の著作・編著に、『英語教育、迫り来る破綻』（2013、共著）、『英文法の疑問：恥ずかしくてずっと聞けなかったこと』（2004）、『危機に立つ日本の英語教育』（2009）、『小学校での英語教育は必要ない！』（2005）、他多数。